

学校団体利用・申込方法



- 1. 利用料金**
学校団体は、科学館が別に定める規則に基づき、児童・生徒・引率教員の利用料金は無料となります。
- 2. 学校団体利用ができる日**
平日の午前・午後 ※常設展示室は開館時間中（9：30～17：00）いつでも利用できます。
※休館日、臨時休館日、学校長期休業期間等は御利用できません。詳細は科学館HP 団体利用予約ページのカレンダーで御確認ください。
- 3. 学校団体利用内容**
プラネタリウム学習投影 4月には行いません。5月中旬からの実施となります。
自然観察（地層・林） 科学館職員による解説は、平日の火・金曜日のみです。
雨天時昼食利用（諸事情により利用できない場合があります）
プラネタリウム学習投影を利用する団体は、空きがあれば昼食利用の部屋（学習室・実験室）が予約できます。

プラネタリウム学習投影（約45分）		雨天時昼食利用（1枠30分）	自然観察（科学館職員による解説）	
1回目時間	10：00～10：45	→ 11：30～12：00	時間	午前の部 9：30～12：00の間
2回目時間	11：15～12：00	→ 12：30～13：00		午後の部 13：00～15：30の間
3回目時間	13：30～14：15	→ 12：00～12：30		各時間4クラス（グループ）まで
各回定員	200名	各室の収容可能定員数 学習室①40名 学習室②40名 学習室③36名 実験室 46名	種類・申請書	地層観察 → 「地層観察申込書」
申請書	「プラネタリウム観覧及び減免申請書」			林の観察 → 「林の観察申込書」

受付期間：川崎市内の学校は6ヶ月前同日から利用日の1ヶ月前同日まで
市外の学校は3ヶ月前同日から利用日の1ヶ月前同日まで
科学館利用団体以外の昼食利用予約申込：利用日の2ヶ月前同日から利用日前日まで

「アストロテラス」での、太陽・星間の星の観察を御希望・お考えの場合は予約時にお申し出ください。

当日、生田緑地の他施設も御利用の場合は、予約時にお知らせください。

- 4. 利用の申込**
利用希望日が決まったら科学館へ電話 → 団体利用の予約申込・利用交通機関等の連絡
→ 電話予約受付後「申請書」を作成 → 「申請書」を科学館へ提出
学習投影ではなく、教育活動として一般投影を利用する学校の注意
一般投影は1投影当たり60名までの予約となるため、他団体の予約がある場合は60名以下でも全員分の席を予約できないことがあります。

一般投影利用人数	予約受付	提出書類
20名以上60名以下の団体	3ヶ月前同日から、一週間前まで	「学校団体 学習投影を除く観覧料免除申請書」+「観覧団体予約申請書」
60名を超える団体	一般投影の予約はできません	「学校団体 学習投影を除く観覧料免除申請書」
20名未満		（予約はできませんが当日席に余裕があれば減免で観覧いただけます）

学校団体独自で地層観察を行う場合 → 電話予約の上「地層観察申込書」を科学館に御提出ください。

- 5. 申請書の提出**
「申請書」の様式：科学館ホームページ <https://www.nature-kawasaki.jp/reserve.html> からダウンロード
提出方法：FAXもしくは郵送 **利用2週間前までに科学館に届くように提出** ※提出後、科学館から「申請書」を返送します。
※郵送の場合は返信用封筒に料金分の切手を貼付の上、同封してください。
利用日当日 科学館から返送した「申請書」を持参 → 科学館入口にて受付 ※中止・延期する場合は、直ちに電話で科学館に連絡
- 6. バス利用の団体** バス駐車場の予約申込が必要です。（生田緑地東口駐車場）
※生田緑地公式ホームページ → 「アクセス」→ 「生田緑地東口駐車場」→ 「タイムズの駐車場予約サービス」にて予約
- 7. 団体予約申し込み時の注意**
予備施設としてや、かけもちでの予約はできません
⇒ 例：当日に、当館と他施設のどちらか一方のみ実施、当日の天気等によって一方のみ実施などの「かけもち」予約は受付できません。
天候に関連した予約 ・雨や雪の場合の中止を前提とした予約 ⇒ 交通及び安全上の問題のため受付可能
・雨や雪の場合のみの実施とした予約 ⇒ 受付できません
- 8. 科学館の下見** 館内常設展示の下見は、開館時間中に御自由に御覧ください。
プラネタリウムや自然観察の下見：電話連絡の上、来館 ※ドーム内の下見は投影時間外となります。
当日のプラネタリウムの内容について確認したい場合は、天文担当職員に御相談ください。
※学習投影の下見は減免対象として無料、一般投影の下見は有料となります。

★お問い合わせ先
かわさき宙と緑の科学館
〒214-0032
川崎市多摩区枳形 7-1-2
TEL 044-922-4731
FAX 044-934-8659
メール mail@nature-kawasaki.jp
ホームページ
<https://www.nature-kawasaki.jp/>

〈交通の御案内〉
○電車の場合
小田急線 向ヶ丘遊園駅 南口から 徒歩約15分
JR 南武線 登戸駅から 徒歩約25分
○バスの場合
・武蔵溝ノ口駅 南口から 市バス 溝19
「向ヶ丘遊園駅南口」行き約20分
・向ヶ丘遊園駅 南口から
市バス 溝19「溝口駅南口」行き約5分
市バス・東急バス た83「たまプラーザ駅」行き約5分
・たまプラーザ駅から 市バス・東急バス た83
「向ヶ丘遊園駅南口」行き約20分
⇒ いずれも「生田緑地入口」下車 徒歩約8分



プラネタリウム学習投影・地層観察・林の観察 の御案内

2026年度版「かわさき宙と緑の科学館利用ガイド」



【プラネタリウム学習投影】
かわさき宙と緑の科学館では、学校団体向けのプラネタリウム学習投影を科学館職員が生解説で行います。
投影には、「かわさき宙と緑の科学館」のために開発された投影機 MEGASTAR-III FUSION を使用しています。これまでの MEGASTAR の星空の美しさを継承しつつ、さらにリアルな星空を追求し、星の精密な明るさの差や色をより忠実に再現し、生解説の魅力を最大限に引き出しています。
さらに、圧倒的な映像クオリティを誇るデジタルスペースエンジン Uniview を操作しながら、地球から宇宙の果てまで旅するような体験もできるなど、リアルなプラネタリウム学習投影を御覧いただけます。



【地層観察】
生田緑地は、関東ローム層研究の発祥の地といわれ、約30万年前から数万年間までの火山噴出物の地層を観察することができます。それ以前に堆積した海成層である「おし沼砂れき層」や「上総層群飯室層（飯室泥岩層）」も観察することができます。
生田緑地の枳形山を登りながら、6つの露頭を科学館職員が解説します。常設展示室にある高さ8mの地層タワー（生田緑地の柱状地層模型）には約130万年間に起こった地質学的な事件・状況や当時の環境を表したアイコンを表示しています。川崎の大地がどのようにしてできたのかを解説しています。



【林の観察】
かわさき宙と緑の科学館のある生田緑地は、市内最大級の緑の宝庫です。雑木林や水辺などで、一年を通して数多くの植物、昆虫、野鳥などを観察することができます。実際にフィールドを歩きながら、科学館職員が解説します。
子どもたちの興味・関心や観察時間・季節に合わせ、内容について打合せが必要ですので、事前に科学館職員へ御連絡をお願いいたします。

☆プラネタリウムの学習投影 (要予約) 定員200名

○平日火曜日～金曜日、1日3回 ※一部利用できないことがあります。

学習投影時間 ①10:00～10:45 ②11:15～12:00 ③13:30～14:15

・1校単独での利用の場合、投影内容は天文担当職員と相談が可能です。

川崎市内の小中学校は、校庭からの360度のパノラマ画像(スカイライン)を使用した投影が可能です。

学習投影内容例	
小学校低学年	星空と月の世界 (1) 夜空の星には、明るさや色が違うものがある。 (2) 星をいくつか結ぶと空にいろいろな形ができ、星座が描ける。
小学校3年	星、太陽の動きと方角・季節の星座 (1) 太陽は東からのぼり、南を通過して、西へと沈む。 (2) 夜空の星には、明るさや色が違うものがある。 (3) 星座は星の集まりである。
小学校4年	星・月・太陽の動き (1) 星・月・太陽は絶えず動いている。 (2) 夜空の星には、明るさや色の違うものがある。 (3) 星の集まりは、並び方は変わらないが、1日のうちでも時刻によって、位置が変わる。
小学校5年	季節の星座 (1) 夜空に見える星は季節によって違う。 (2) 季節ごとの星座を知ることによって、天文、理科への興味を高める。
小学校6年	月と太陽 (1) 月と太陽を観察すると、月の輝いている側に太陽がある。また、月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わる。 (2) 月の表面の様子と、太陽の表面の様子は違う。
中学校	地球の自転と公転・内惑星の満ち欠け・太陽系の構造 (1) 日周運動や星座の年周運動の観察、太陽の南中高度から地球の自転と公転について理解する。 (2) 太陽や月、惑星の観察から太陽系の構造を理解する。 (3) 太陽系惑星の構造の違いについて調べる。

小学4年生プログラム例 [4年生]			
時間(分)	投影・解説内容	留意点・備考	
0	プラネタリウムの説明 ○はじめのあいさつ ○観覧上の注意 ○部屋の説明と機械の説明 ○天頂と方位の説明	・方位は各学校のスカイラインを使用する。	
5	○当日の朝7:00から日の入りまでの、太陽の動きの観察 ○夕焼けから日の入り ○学校から見える今晚8時の空 ・一等星や明るい惑星を中心にいくつかの星の解説	※太陽の日周運動が一目でわかるような演出をする。 ※2～3等星までの明るい星を投影。各学校の状況に合わせて夜間の観覧は調整可能。	
10	川崎の夜空		
15	富士山の夜空 ハケ岳や	○その日に見える代表的な星座・各星座の説明を神話などもまじえて解説 ・星座に含まれる明るい恒星の色と明るさの違いの解説	※6等星までの星を投影 ※解説する星座について調整可能。
20	月	・いろいろな形に見える月についての解説 (新月・三日月・上弦の月・満月・下弦の月・有明の月など)	※その日に見ることができると天体によって解説の順序は異なる。調整可能。
25	星の動き	○恒星の日周運動 ・各方位の星の動きの解説 ・星座は形を変えずに動いていることの解説	※12等星までの星を投影
30			
35	宇宙へ	○宇宙で見る星空 ○惑星 ・その日見られる惑星の解説 ○Uniview 太陽系ツアー ・太陽系の各惑星の解説	※12等星までの星を投影 ※Univiewは宇宙空間を自由に再現できるデジタルプラネタリウムシステム
40	夜明けへ	○夜半過ぎから日の出 ○退場についての諸注意 終わりのあいさつ 終了	
45			

【お願い】
理科などの学習の一環で、プラネタリウム学習投影を御利用される場合、解説員が適切な学習投影を行うために、電話予約後に提出する「プラネタリウム観覧及び減免申請書」に付属の「事前アンケート」の所定欄に、来館日までの「学習の状況」(学習前・中・後)や「御希望される投影内容」について必ず御記入ください。当日の投影内容の参考とさせていただきます。



学習投影で御来館いただいた小学生の皆さん全員に、当館オリジナル「ほしぞらワークシート」をお配りしています。

☆昼間の太陽・星の観察 (要予約)

晴天時は、当館3階にあるアストロテラスで、太陽や昼間の明るい星・惑星の観察ができます。

・1クラス約15分、4クラスで1時間程度

・午前11:00～12:00、または、午後13:00～14:00の間での実施

※太陽専用望遠鏡、20cm屈折式望遠鏡を使用して観察を行います。

※観察をお待ちいただく間、他のクラスは館内見学をお願いします。

※荒天・雨天・曇天、熱中症危険レベル等観察が難しい場合は中止となります。



太陽専用望遠鏡

☆地層観察 (要予約) (科学館職員による解説は、火曜日・金曜日のみ実施)

○科学館職員による解説

実施時間：午前の部 9:30～12:00、午後の部 13:00～15:30

・各部の受け入れ可能クラス数：4クラスまで(5クラス以上は、4グループ編成をお願いします)

・コース所要時間：約80分

☆混雑を避けるため、観察開始時刻をグループごとに15分ずらして行います。

4番目のグループは、1番目のグループが観察に出発したおよそ45分後に観察に出発となります。

例：4クラスの場合 1番目9:30～、2番目9:45～、3番目10:00～、4番目10:15～
全クラス終了予定は11:35 待ち時間の過ごし方は学校で計画してください。

※荒天・雨天時、熱中症危険レベル時等はコース見学は実施しませんが、雨天プログラム(学習室での解説)が可能です。
⇒雨天プログラムを希望する場合は、利用予約の際にお申し出ください。

雨天プログラム：1回60分程度・最大80名まで 80名を超える場合は60分ごとの交代制

○地層観察を学校の先生が独自に行う場合

・児童・生徒のグループごとにコースを回り自分たちで地層観察をする等、学校独自プランを予定している場合は科学館職員の解説はつきません。学校対応(先生による解説)での実施となります。

・学校(担任)の先生のためのサポート(事前の下見や解説用フリップの貸出)が可能です。事前にお問い合わせください。

・下見や研修を希望される学校は、希望日時について科学館職員と御相談ください。

内容①枳形山で観察できる露頭6か所を取り上げて、実際に観察しながらそれぞれの露頭の特徴・露頭の解説

②科学館で作成している地層観察会用ワークシートの利用のしかた など



観察ポイント オシ沼砂礫層

☆林の観察 (要予約) (科学館職員による解説は、火曜日・金曜日のみ実施)

○科学館職員による解説

実施時間：午前の部 9:30～12:00、午後の部 13:00～15:30

・季節によって観察対象が変わりますので、事前に科学館職員と御相談ください。

・所要時間：約60分間(4クラスまで)

・各部の受け入れ可能クラス数：4クラスまで(5クラス以上は、4グループ編成をお願いします)

☆林の観察はスタート地点を調整して、全グループ同時に開始します。

※悪天候時等は「林の観察」は実施しませんが、展示室での解説は可能です。

⇒展示解説を希望する場合は、利用予約の際にお申し出ください。(1グループ40名まで、15分交代制)



☆館内施設の御紹介 (常設展示室・アストロテラス・自然観察テラス・学習室)

○常設展示室 (予約不要)

・自然の展示では、「川崎の大地」「丘陵の自然」「街の自然」「多摩川の自然」をテーマに川崎市域を中心とした自然やそこに生きる多くの生き物を紹介しています。

「生田緑地ギャラリー」では、生田緑地で見られる生き物の標本などを展示しています。

・2階天文・宇宙の展示では、宇宙の成り立ちを空間の広がりや時間の経過で紹介しています。



館内展示「川崎の大地」



【常設展示室】

生田緑地にくらす生き物たちを総合的に紹介するコーナーや、川崎の丘陵地で見られる生き物を紹介するコーナーなどがあります。



【アストロテラス】(要予約)

科学館3Fにある天体観測スペースです。望遠鏡で太陽や、昼間でも見ることができる明るい恒星などを観察できます。利用を希望される場合は、御相談ください。



【自然観察テラス】

科学館2F 天文展示コーナー脇から自然観察テラスに出ることができます。休憩などに御利用いただけます。お食事はできません。



【学習室】(要予約)

科学館2Fにある学習室は、雨天時の昼食場所として御利用いただけます。プラネタリウム学習投影・地層観察・林の観察の予約申込時にお申し込みください。